

令和4年度【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表 集計結果

公表：令和5年3月2日

事業所名：スマイルリズム

チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	分からない	ご意見	管理者回答・ご意見を踏まえた対応	
環境	①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか。	13	3	0	0		○法令に則って、必要なスペースを確保しています。また、活動や人数によっては外や公共の施設を利用し工夫しています。（施設責任者）
	②職員の配置数は適切であるか。	12	3	1	0		○法令に則って、必要な職員数を配置しています。しかし、常勤、非常勤共に今後採用予定です。（施設責任者）
	③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	8	4	4	0	・スロープはないが、ステップを置いたりして対応している ・段差、机椅子の高さ、動線、視覚支援、構造化等配慮 ・段差が高いところにステップを設置している。 ・トイレが狭い、玄関の段差があるなど、現在通っている児童で大きな問題はないのですが、改善できればと思います。	○賃貸物件のため、屋内のバリアフリー化は課題となっています。玄関前の段差が大きかったため、ステップを設置いたしました。
業務改善	④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	13	3	0	0		○常勤、非常勤に関わらず、年度の目標を立てています。中間面談、年度末面談を行い、目標の進捗確認や評価を行っています。また、メンター制度を行っています。毎月のメンターとの面談で目標設定や評価を行っています。
	⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	15	0	0	1		○保護者様方にアンケート調査を実施しています。結果を基に業務改善につなげていきます。
	⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	13	1	0	2		○保護者、職員共にHPで公開しています。
	⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	1	11	3		○第三者による外部評価を行っていません。
	⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	16	0	0	0	・研修は月1以上 ・ojt、ofjt、sdsが充実している ・専門書を貸し出ししてくれる ・外部研修に参加できる ・外部研修の案内がある ・会社からの勧めで資格取得するときには参加費を出してくれる ・ミニ研修等も含め、職員に様々な研修の機会を与えていると思います。	○必須研修を月に1度必ず行っています。虐待防止、衛生管理（3か月に1回）、身体拘束防止、個人情報の保護、事故発生予防、感染症予防、非常災害対策計画（BCP）、ハラスメント防止、法令遵守、ケース会議、個別支援計画の共有会議、モニタリング内容共有会議等について、取り組みました。 ○昼礼後、ミニ研修会を行っています。発達段階、ケース会議、ABC分析、ロールプレイング、レクリエーション等について取り組みました。 ○発達支援に関わる本の貸し出しを行っています。 ○社会福祉協議会やさいたま市が主催する外部研修に常勤、非常勤問わず、参加しています。 ○メンター（指導者役）をつけ、O-JTの活性化を狙っています。
	⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	16	0	0	0	・会議でモニタリングの共有をしたり、近況報告に沿って支援の内容を適宜変更したりするなどして、支援の内容が適切なものにアップデートされているのが良いと感じています。	○半月に1度面談の機会を設け、現在の課題やニーズを開き取りし、その上で個別の支援計画を作成しています。また、必要があるお子様には半年未満でも見直しをしています。
	⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	12	3	0	1		○標準化されたアセスメントツール（WISC-IV、田中ビネー知能検査、新版K式発達検査等）を保護者様から共有して頂き、お子様の適応行動の状況を図っています。
	⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	1	2	0		○毎月第一月曜日にイベント計画会議を行いました。常勤、非常勤に関わらず、参画しています。 ○平日のプログラムは、担当グループで話し合い、年間計画を立てています。日々の支援はそれに沿って行っています。お子様方の様子や保護者様のご意向で変更することもあります。
適切な支援の提供	⑫活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	13	2	1	0		○上記同ー
	⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	15	1	0	0		○お子様の発達課題やニーズに応じて、集団活動と個別活動を適宜組み合わせさせて支援しています。
	⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。	15	1	0	0		○お子様の発達課題やニーズに応じて、集団活動と個別活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援しています。
	⑮支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	14	2	0	0		○支援開始前に職員間で必ず打合せをしています。打ち合わせに参加できなかった職員への共有漏れを防ぐため、連絡ツールを使用して共有漏れを防いでいます。
	⑯支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	8	8	0	0	支援後の振り返りの時間を取るのが難しいです。	○保護者様へアップしている提供記録を連絡ツールで共有していますが、毎日の共有が難しかったです。来年度の目標としたいと思います。 ○児童発達支援の会議時間を新たに設けました。そこで支援の振り返りや評価、改善を話し合っています。 ○支援終了後に勤務している職員と情報共有を行うことはできていますが、当該時間残っていない職員や常勤・非常勤で差が出ています。今後の課題としていきます。
	⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	16	0	0	0		○提供記録の記録、公開、評価を行っています。気になったことは朝礼、昼礼で管理者が取り上げ、話し合えることができています。提供記録を書く上で研修を行い、提供記録の目的や書き方についても理解を深めることができました。
	⑱定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	16	0	0	0		○半月に1度、面談期間を2か月程度設定し、ご希望に合わせてモニタリングを行っています。その中で、必要性を判断し、計画の見直しを定期的に行っています。
その他	⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	13	1	0	2		○ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っています。
	⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	10	3	3	0		○令和4年度、相談支援事業所よりサービス担当者会議の声掛けがありませんでした。声掛けがあったときには参画していきます。こちらから打診して関係者会議を行っていただくこともありました。
	㉑学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	16	0	0	0		○令和4年度、ご希望があったご利用者様が在籍する全ての学校へ情報共有会の打診を行いました。全て実施することはできませんでしたが、8割ほどの学校様にご協力いただくことができました。来年度も継続していきたいと思っています。
㉒医療的ケアが必要な子どもが受け入れられる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか。	2	3	8	3	医療的ケア児は現在ご利用がありません。	○現在、医療的ケアを日常の中で必要とするお子様のご利用はありません。	

関係機関や保護者と	⑳就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	13	1	0	2	○令和4年度、ご希望があったご利用者が在籍する幼稚園、保育園、子ども園、児童発達支援事業所へ情報共有の打診を行いました。全て実施することはできませんでしたが、5割ほどの施設様にご協力いただくことができました。来年度も継続していききたいと思います。
	㉑学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3	6	4	○障害福祉サービス事業所等へ移行したお子様がないため、行っていません。今後、移行するお子様がいらっしゃったときには行っていきます。
	㉒児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	10	2	1	3	○さいたま市からの案内を受け、研修に参加していただきました。
	㉓放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか。	2	2	11	1	○現在、放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのないお子様方と交流する機会を設けておりません。今後の課題として、保護者様方のご要望や、お子様方の状況に応じて、検討していきたいと思います。
	㉔(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3	7	2	○現在、地域自立支援協議会の見沼支部会は準備中となっております。お声がかかっていない状況です。お声がけいただいたら、参加していきます。
	㉕日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	16	0	0	0	○面談、送迎時、HUGのメッセージ、電話、提供記録等で共通理解を図っています。特に提供記録は未読の保護者様もいらっしゃるため、お声がけしていくことも検討していきます。
	㉖保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	12	0	1	3	○独立した家族支援プログラムは行っていません。今後の課題として、検討していきます。
保護者の説明	㉗運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	15	1	0	0	○見学時やご契約の際に、支援内容や利用者負担(上限額について等)、について説明しております。また、文書を作成し、お渡ししています。今年度はGoogleアンケートの機能を利用し、保護者様へWeb上で確認、サインをいただくことも行ってまいりました。
	㉘保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	16	0	0	0	○半期に1度、面談月間を設定し、ご希望に合わせて行っています。面談だけではなく、送迎時や電話、HUGのメッセージ等でもお家での困りごとに対して、傾聴やアドバイスをさせて頂いています。
	㉙父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	3	5	6	2	○現在、父母の会の活動支援や、保護者会等の開催を行っていません。今年度は新しい取り組みとして、保護者様や地域の方に参加いただけるバザーを開催いたしました。大変ご好評でしたので、来年度も実施したいと思っています。
	㉚子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	16	0	0	0	○苦情受付書ではなく、「ご利用者様・保護者様の声」と名前を変え、内容を多様化、また記述を簡易化したことにより、提出数を上げてまいりました。それに伴い、小さなお声を拾えるようになってきたと感じています。その後、保護者様方から頂いたご意見は、職員同士で話し合い、共有、改善するように努めています。
	㉛定期的な会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	12	0	2	2	○HUGやHP、ブログ、インスタグラムといったWEBサービスで、個人情報に気をつけながら公表しております。
	㉜個人情報に十分注意しているか。	15	1	0	0	○個人情報に十分注意しています。
	㉝障害のある子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	15	0	0	1	○必要に応じて、個別で配慮を行っています。
非常時の	㉞事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	12	3	0	1	バザー等で地域の方々に施設の存在を認識してもらい、非常時にお互いに支え合えるようになったらと思います ○今年度は初のバザーを開催し、地域の方にもご参加いただきました。大変ご好評でしたので、来年度も行いたいと思っています。 ○年始には毎年必ずご挨拶をしています。また、日曜日に開催されている地域の清掃にも可能な限り参加しています。
	㉟緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	15	1	0	0	○作成しています。常勤、非常勤への周知が徹底できました。保護者様への周知ができていなかったため、2023年4月末までにHUG、HP等で公開いたします。
	㊱非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	16	0	0	0	○平日、学校休業日、必須研修等で訓練を行ってまいりました。
	㊲虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	15	1	0	0	○必須研修で虐待防止研修を行っています。また、外部への研修にも参加しています。身体接触等にも配慮し、事業所内で判断基準を定めたり、保護者様へ個別で許可いただいたりしています。
	㊳どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	16	0	0	0	○上記を踏まえ、手つなぎや身体介助が必要なお子様には個別支援計画に記載しています。
	㊴食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか。	16	0	0	0	○食物アレルギーへの対応が必要なお子様には保護者様に医師の診断書を提出していただきました。事業所内で共有し、3か月に1度の衛生管理研修で確認しています。
	㊵ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	14	1	1	0	・些細な事でもヒヤリハットを書く事で、予想され得る行動を考える意識付けになりました。 ・ヒヤリハットの事例集は作成した方が良いと思います。 ○ヒヤリハット事例集を作成しています。提出数を上げるために様子を簡易化し、毎週月曜日に配布しています。しかし、個人や業務内容によって提出数に差が出ています。共有に課題があるので、毎週月曜日に先週分のヒヤリハットを共有する時間を設けることにしました。事故予防につながればと思います。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

令和4年度【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表 集計結果

公表：令和5年3月2日

事業所名：スマイルスタディ

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	ご意見	管理者回答・ご意見を踏まえた対応	
環境	①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか。	13	3	0	0		○法令に則って、必要なスペースを確保しています。また、活動や人数によっては外や公共の施設を利用し工夫しています。（施設責任者）
	②職員の配置数は適切であるか。	12	3	1	0		○法令に則って、必要な職員数を配置しています。しかし、常勤、非常勤共に今後採用予定です。（施設責任者）
	③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	8	4	4	0	・スロープはないが、ステップを置いたりして対応している ・段差、机椅子の高さ、動線、視覚支援、構造化等配慮 ・段差が高いところにステップを設置している。 ・トイレが狭い、玄関の段差があるなど、現在通っている児童で大きな問題はないのですが、改善できればと思います。	○賃貸物件のため、屋内のバリアフリー化は課題となっています。玄関前の段差が大きかったため、ステップを設置いたしました。
業務改善	④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	13	3	0	0		○常勤、非常勤に関わらず、年度の目標を立てています。中間面談、年度末面談を行い、目標の進捗確認や評価を行っています。また、メンター制度を行っています。毎月のメンターとの面談で目標設定や評価を行っています。
	⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	15	0	0	1		○保護者様方にアンケート調査を実施しています。結果を基に業務改善につなげていきます。
	⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	13	1	0	2		○保護者、職員共にHPで公開しています。
	⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	1	11	3		○第三者による外部評価を行っていません。
	⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	16	0	0	0	・研修は月1以上 ・ojt、ofjt、sdsが充実している ・専門書を貸し出ししてくれる ・外部研修に参加できる ・外部研修の案内がある ・会社からの勧めで資格取得するときには参加費を出してくれる ・ミニ研修等も含め、職員に様々な研修の機会を与えていると思います。	○必須研修を月に1度必ず行っています。虐待防止、衛生管理（3か月に1回）、身体拘束防止、個人情報の保護、事故発生予防、感染症予防、非常災害対策計画（BCP）、ハラスメント防止、法令遵守、ケース会議、個別支援計画の共有会議、モニタリング内容共有会議等について、取り組みました。 ○昼礼後、ミニ研修会を行っています。発達段階、ケース会議、ABC分析、ロールプレイング、レクリエーション等について取り組みました。 ○発達支援に関わる本の貸し出しを行っています。 ○社会福祉協議会やさいたま市が主催する外部研修に常勤、非常勤問わず、参加しています。 ○メンター（指導者役）をつけ、O-JTの活性化を狙っています。
	⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	16	0	0	0	・会議でモニタリングの共有をしたり、近況報告に沿って支援の内容を適宜変更したりするなどして、支援の内容が適切なものにアップデートされているのが良いと感じています。	○半月に1度面談の機会を設け、現在の課題やニーズを聞き取りし、その上で個別の支援計画を作成しています。また、必要があるお子様には半年未満でも見直しをしています。
	⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	12	3	0	1		○標準化されたアセスメントツール（WISC-IV、田中ビネー知能検査、新版K式発達検査等）を保護者様から共有して頂き、お子様の適応行動の状況を図っています。
	⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	1	2	0		○毎月第一月曜日にイベント計画会議を行いました。常勤、非常勤に関わらず、参画しています。 ○平日のプログラムは、担当グループで話し合い、年間計画を立てています。日々の支援はそれに沿って行っています。お子様方の様子や保護者様のご意向で変更することもあります。
適切な支援の提供	⑫活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	13	2	1	0		○上記同ー
	⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	15	1	0	0		○お子様の発達課題やニーズに応じて、集団活動と個別活動を適宜組み合わせさせて支援しています。
	⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。	15	1	0	0		○お子様の発達課題やニーズに応じて、集団活動と個別活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援しています。
	⑮支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	14	2	0	0		○支援開始前に職員間で必ず打合せをしています。打ち合わせに参加できなかった職員への共有漏れを防ぐため、連絡ツールを使用して共有漏れを防いでいます。
	⑯支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	8	8	0	0	支援後の振り返りの時間を取るのが難しいです。	○保護者様へアップしている提供記録を連絡ツールで共有していますが、毎日の共有が難しかったです。来年度の目標としたいと思います。 ○児童発達支援の会議時間を新たに設けました。そこで支援の振り返りや評価、改善を話し合っています。 ○支援終了後に勤務している職員と情報共有を行うことはできていますが、当該時間残っていない職員や常勤・非常勤で差が出ています。今後の課題としていきます。
	⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	16	0	0	0		○提供記録の記録、公開、評価を行っています。気になったことは朝礼、昼礼で管理者が取り上げ、話し合えることができています。提供記録を書く上での研修を行い、提供記録の目的や書き方についても理解を深めることができました。
	⑱定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	16	0	0	0		○半月に1度、面談期間を2か月程度設定し、ご希望に合わせてモニタリングを行っています。その中で、必要性を判断し、計画の見直しを定期的に行っています。
その他	⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	13	1	0	2		○ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っています。
	⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	10	3	3	0		○令和4年度、相談支援事業所よりサービス担当者会議の声掛けがありませんでした。声掛けがあったときには参画していきます。こちらから打診して関係者会議を行っていただくこともありました。
	㉑学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	16	0	0	0		○令和4年度、ご希望があったご利用者様が在籍する全ての学校へ情報共有会の打診を行いました。全て実施することはできませんでしたが、8割ほどの学校様にご協力いただくことができました。来年度も継続していきたいと思っています。
㉒医療的ケアが必要な子どもが受け入れられる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか。	2	3	8	3	医療的ケア児は現在ご利用がありません。	○現在、医療的ケアを日常の中で必要とするお子様のご利用はありません。	

関係機関や保護者と	⑳就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	13	1	0	2	○令和4年度、ご希望があったご利用者が在籍する幼稚園、保育園、子ども園、児童発達支援事業所へ情報共有の打診を行いました。全て実施することはできませんでしたが、5割ほどの施設様にご協力いただくことができました。来年度も継続していききたいと思います。
	㉑学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3	6	4	○障害福祉サービス事業所等へ移行したお子様がないため、行っていません。今後、移行するお子様がいらっしゃったときには行っていきます。
	㉒児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	10	2	1	3	○さいたま市からの案内を受け、研修に参加していただきました。
	㉓放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか。	2	2	11	1	○現在、放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのないお子様方と交流する機会を設けておりません。今後の課題として、保護者様方のご要望や、お子様方の状況に応じて、検討していききたいと思います。
	㉔(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3	7	2	○現在、地域自立支援協議会の見沼支部会は準備中となっております。お声がかかっていない状況です。お声がけいただいたら、参加してまいります。
	㉕日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	16	0	0	0	○面談、送迎時、HUGのメッセージ、電話、提供記録等で共通理解を図っています。特に提供記録は未読の保護者様もいらっしゃるため、お声がけしていくことも検討してまいります。
	㉖保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	12	0	1	3	○独立した家族支援プログラムは行っていません。今後の課題として、検討してまいります。
保護者の説明	㉗運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	15	1	0	0	○見学時やご契約の際に、支援内容や利用者負担(上限額について等)、について説明しております。また、文書を作成し、お渡ししています。今年度はGoogleアンケートの機能を利用し、保護者様へWeb上で確認、サインをいただくことも行ってまいりました。
	㉘保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	16	0	0	0	○半期に1度、面談月間を設定し、ご希望に合わせて行っています。面談だけではなく、送迎時や電話、HUGのメッセージ等でもお家での困りごとに対して、傾聴やアドバイスをさせて頂いています。
	㉙父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	3	5	6	2	○現在、父母の会の活動支援や、保護者会等の開催を行っていません。今年度は新しい取り組みとして、保護者様や地域の方に参加いただけるバザーを開催いたしました。大変ご好評でしたので、来年度も実施したいと思っております。
	㉚子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	16	0	0	0	○苦情受付書ではなく、「ご利用者様・保護者様の声」と名前を変え、内容を多様化、また記述を簡易化したことにより、提出数を上げてまいりました。それに伴い、小さなお声を拾えるようになってきたと感じています。その後、保護者様方から頂いたご意見は、職員同士で話し合い、共有、改善するように努めています。
	㉛定期的な会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	12	0	2	2	○HUGやHP、ブログ、インスタグラムといったWEBサービスで、個人情報に気をつけながら公表しております。
	㉜個人情報に十分注意しているか。	15	1	0	0	○個人情報に十分注意しています。
	㉝障害のある子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	15	0	0	1	○必要に応じて、個別で配慮を行っています。
非常時の	㉞事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	12	3	0	1	バザー等で地域の方々に施設存在を認識してもらい、非常時にお互いに支え合えるようになったらと思います ○今年度は初のバザーを開催し、地域の方にもご参加いただきました。大変ご好評でしたので、来年度も行いたいと思っています。 ○年始には毎年必ずご挨拶をしています。また、日曜日に開催されている地域の清掃にも可能な限り参加しています。
	㉟緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	15	1	0	0	○作成しています。常勤、非常勤への周知が徹底できました。保護者様への周知ができていなかったため、2023年4月末までにHUG、HP等で公開いたします。
	㊱非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	16	0	0	0	○平日、学校休業日、必須研修等で訓練を行ってまいりました。
	㊲虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	15	1	0	0	○必須研修で虐待防止研修を行っています。また、外部への研修にも参加しています。身体接触等にも配慮し、事業所内で判断基準を定めたり、保護者様へ個別で許可いただいたりしています。
	㊳どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	16	0	0	0	○上記を踏まえ、手つなぎや身体介助が必要なお子様には個別支援計画に記載しています。
	㊴食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか。	16	0	0	0	○食物アレルギーへの対応が必要なお子様には保護者様に医師の診断書を提出していただきました。事業所内で共有し、3か月に1度の衛生管理研修で確認しています。
	㊵ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	14	1	1	0	・些細な事でもヒヤリハットを書く事で、予想され得る行動を考える意識付けになりました。 ・ヒヤリハットの事例集は作成した方が良いと思います。 ○ヒヤリハット事例集を作成しています。提出数を上げるために様子を簡易化し、毎週月曜日に配布しています。しかし、個人や業務内容によって提出数に差が出ています。共有に課題があるので、毎週月曜日に先週分のヒヤリハットを共有する時間を設けることにしました。事故予防につながればと思います。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

令和4年度【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表 集計結果

公表：令和5年3月2日

事業所名：スマイルライフ

チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	分からない	ご意見	管理者回答・ご意見を踏まえた対応	
環境	①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか。	13	3	0	0		○法令に則って、必要なスペースを確保しています。また、活動や人数によっては外や公共の施設を利用し工夫しています。（施設責任者）
	②職員の配置数は適切であるか。	12	3	1	0		○法令に則って、必要な職員数を配置しています。しかし、常勤、非常勤共に今後採用予定です。（施設責任者）
	③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	8	4	4	0	・スロープはないが、ステップを置いたりして対応している ・段差、机椅子の高さ、動線、視覚支援、構造化等配慮 ・段差が高いところにステップを設置している。 ・トイレが狭い、玄関の段差があるなど、現在通っている児童で大きな問題はないのですが、改善できればと思います。	○賃貸物件のため、屋内のバリアフリー化は課題となっています。玄関前の段差が大きかったため、ステップを設置いたしました。
業務改善	④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	13	3	0	0		○常勤、非常勤に関わらず、年度の目標を立てています。中間面談、年度末面談を行い、目標の進捗確認や評価を行っています。また、メンター制度を行っています。毎月のメンターとの面談で目標設定や評価を行っています。
	⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	15	0	0	1		○保護者様方にアンケート調査を実施しています。結果を基に業務改善につなげていきます。
	⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	13	1	0	2		○保護者、職員共にHPで公開しています。
	⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	1	11	3		○第三者による外部評価を行っていません。
	⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	16	0	0	0	・研修は月1以上 ・ojt、ofjt、sdsが充実している ・専門書を貸し出ししてくれる ・外部研修に参加できる ・外部研修の案内がある ・会社からの勧めで資格取得するときには参加費を出してくれる ・ミニ研修等も含め、職員に様々な研修の機会を与えていると思います。	○必須研修を月に1度必ず行っています。虐待防止、衛生管理（3か月に1回）、身体拘束防止、個人情報の保護、事故発生予防、感染症予防、非常災害対策計画（BCP）、ハラスメント防止、法令遵守、ケース会議、個別支援計画の共有会議、モニタリング内容共有会議等について、取り組みました。 ○昼礼後、ミニ研修会を行っています。発達段階、ケース会議、ABC分析、ロールプレイング、レクリエーション等について取り組みました。 ○発達支援に関わる本の貸し出しを行っています。 ○社会福祉協議会やさいたま市が主催する外部研修に常勤、非常勤問わず、参加しています。 ○メンター（指導者役）をつけ、O-JTの活性化を狙っています。
	⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	16	0	0	0	・会議でモニタリングの共有をしたり、近況報告に沿って支援の内容を適宜変更したりするなどして、支援の内容が適切なものにアップデートされているのが良いと感じています。	○半月に1度面談の機会を設け、現在の課題やニーズを開き取りし、その上で個別の支援計画を作成しています。また、必要があるお子様には半年未満でも見直しをしています。
	⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	12	3	0	1		○標準化されたアセスメントツール（WISC-IV、田中ビネー知能検査、新版K式発達検査等）を保護者様から共有して頂き、お子様の適応行動の状況を図っています。
	⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	1	2	0		○毎月第一月曜日にイベント計画会議を行いました。常勤、非常勤に関わらず、参画しています。 ○平日のプログラムは、担当グループで話し合い、年間計画を立てています。日々の支援はそれに沿って行っています。お子様方の様子や保護者様のご意向で変更することもあります。
適切な支援の提供	⑫活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	13	2	1	0		○上記同ー
	⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	15	1	0	0		○お子様の発達課題やニーズに応じて、集団活動と個別活動を適宜組み合わせさせて支援しています。
	⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。	15	1	0	0		○お子様の発達課題やニーズに応じて、集団活動と個別活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援しています。
	⑮支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	14	2	0	0		○支援開始前に職員間で必ず打合せをしています。打ち合わせに参加できなかった職員への共有漏れを防ぐため、連絡ツールを使用して共有漏れを防いでいます。
	⑯支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	8	8	0	0	支援後の振り返りの時間を取るのが難しいです。	○保護者様へアップしている提供記録を連絡ツールで共有していますが、毎日の共有が難しかったです。来年度の目標としたいと思います。 ○児童発達支援の会議時間を新たに設けました。そこで支援の振り返りや評価、改善を話し合っています。 ○支援終了後に勤務している職員と情報共有を行うことはできていますが、当該時間残っていない職員や常勤・非常勤で差が出ています。今後の課題としていきます。
	⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	16	0	0	0		○提供記録の記録、公開、評価を行っています。気になったことは朝礼、昼礼で管理者が取り上げ、話し合えることができています。提供記録を書く上での研修を行い、提供記録の目的や書き方についても理解を深めることができました。
	⑱定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	16	0	0	0		○半月に1度、面談期間を2か月程度設定し、ご希望に合わせてモニタリングを行っています。その中で、必要性を判断し、計画の見直しを定期的に行っています。
	⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	13	1	0	2		○ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っています。
その他	⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	10	3	3	0		○令和4年度、相談支援事業所よりサービス担当者会議の声掛けがありませんでした。声掛けがあったときには参画していきます。こちらから打診して関係者会議を行っていただくこともありました。
	㉑学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	16	0	0	0		○令和4年度、ご希望があったご利用者様が在籍する全ての学校へ情報共有会の打診を行いました。全て実施することはできませんでしたが、8割ほどの学校様にご協力いただくことができました。来年度も継続していきたいと思っています。
	㉒医療的ケアが必要な子どもが受け入れられる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか。	2	3	8	3	医療的ケア児は現在ご利用がありません。	○現在、医療的ケアを日常の中で必要とするお子様のご利用はありません。

関係機関や保護者と	⑳就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	13	1	0	2	○令和4年度、ご希望があったご利用者が在籍する幼稚園、保育園、子ども園、児童発達支援事業所へ情報共有の打診を行いました。全て実施することはできませんでしたが、5割ほどの施設様にご協力いただくことができました。来年度も継続していききたいと思います。
	㉑学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3	6	4	○障害福祉サービス事業所等へ移行したお子様がないため、行っていません。今後、移行するお子様がいらっしゃったときには行っていきます。
	㉒児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	10	2	1	3	○さいたま市からの案内を受け、研修に参加していただきました。
	㉓放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか。	2	2	11	1	○現在、放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのないお子様方と交流する機会を設けておりません。今後の課題として、保護者様方のご要望や、お子様方の状況に応じて、検討していききたいと思います。
	㉔(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3	7	2	○現在、地域自立支援協議会の見沼支部会は準備中となっております。お声がかかっていない状況です。お声がけいただいたら、参加してまいります。
	㉕日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	16	0	0	0	○面談、送迎時、HUGのメッセージ、電話、提供記録等で共通理解を図っています。特に提供記録は未読の保護者様もいらっしゃるのので、お声がけしていくことも検討してまいります。
	㉖保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	12	0	1	3	○独立した家族支援プログラムは行っていません。今後の課題として、検討してまいります。
保護者の説明	㉗運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	15	1	0	0	○見学時やご契約の際に、支援内容や利用者負担(上限額について等)、について説明しております。また、文書を作成し、お渡ししています。今年度はGoogleアンケートの機能を利用し、保護者様へWeb上で確認、サインをいただくことも行ってまいりました。
	㉘保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	16	0	0	0	○半期に1度、面談月間を設定し、ご希望に合わせて行っています。面談だけではなく、送迎時や電話、HUGのメッセージ等でもお家での困りごとに対して、傾聴やアドバイスをさせて頂いています。
	㉙父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	3	5	6	2	○現在、父母の会の活動支援や、保護者会等の開催を行っていません。今年度は新しい取り組みとして、保護者様や地域の方に参加いただけるバザーを開催いたしました。大変ご好評でしたので、来年度も実施したいと思っております。
	㉚子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	16	0	0	0	○苦情受付書ではなく、「ご利用者様・保護者様の声」と名前を変え、内容を多様化、また記述を簡易化したことにより、提出数を上げてまいりました。それに伴い、小さなお声を拾えるようになってきたと感じています。その後、保護者様方から頂いたご意見は、職員同士で話し合い、共有、改善するように努めています。
	㉛定期的な会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	12	0	2	2	○HUGやHP、ブログ、インスタグラムといったWEBサービスで、個人情報に気をつけながら公表しております。
	㉜個人情報に十分注意しているか。	15	1	0	0	○個人情報に十分注意しています。
	㉝障害のある子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	15	0	0	1	○必要に応じて、個別で配慮を行っています。
非常時等	㉞事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	12	3	0	1	バザー等で地域の方々々に施設の存在を認識してもらい、非常時にお互いに支え合えるようになったらと思います ○今年度は初のバザーを開催し、地域の方にもご参加いただきました。大変ご好評でしたので、来年度も行いたいと思っています。 ○年始には毎年必ずご挨拶をしています。また、日曜日に開催されている地域の清掃にも可能な限り参加しています。
	㉟緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	15	1	0	0	○作成しています。常勤、非常勤への周知が徹底できました。保護者様への周知ができていなかったため、2023年4月末までにHUG、HP等で公開いたします。
	㊱非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	16	0	0	0	○平日、学校休業日、必須研修等で訓練を行ってまいりました。
	㊲虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	15	1	0	0	○必須研修で虐待防止研修を行っています。また、外部への研修にも参加しています。身体接触等にも配慮し、事業所内で判断基準を定めたり、保護者様へ個別で許可いただいたりしています。
	㊳どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	16	0	0	0	○上記を踏まえ、手つなぎや身体介助が必要なお子様には個別支援計画に記載しています。
	㊴食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか。	16	0	0	0	○食物アレルギーへの対応が必要なお子様には保護者様に医師の診断書を提出していただきました。事業所内で共有し、3か月に1度の衛生管理研修で確認しています。
	㊵ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	14	1	1	0	・些細な事でもヒヤリハットを書く事で、予想され得る行動を考える意識付けになりました。 ・ヒヤリハットの事例集は作成した方が良いと思います。 ○ヒヤリハット事例集を作成しています。提出数を上げるために様子を簡易化し、毎週月曜日に配布しています。しかし、個人や業務内容によって提出数に差が出ています。共有に課題があるので、毎週月曜日に先週分のヒヤリハットを共有する時間を設けることにしました。事故予防につながればと思います。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。